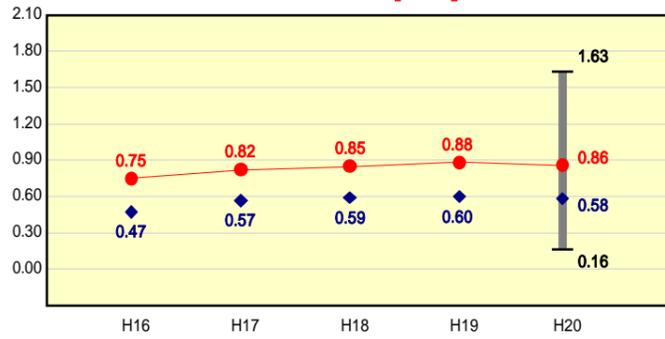


市町村財政比較分析表(平成20年度普通会計決算)

財政力

財政力指数 [0.86]

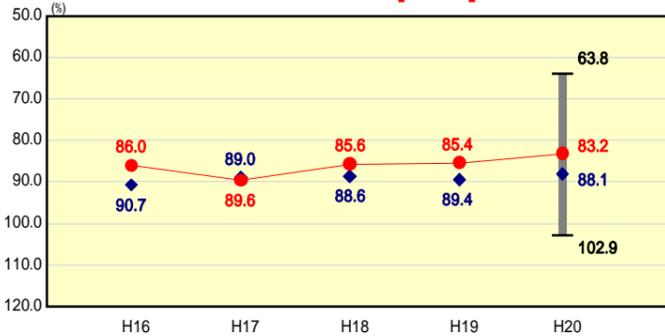


● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の
最大値及び最小値

類似団体内順位
10/70
全国市町村平均
0.56
広島県市町村平均
0.62

財政構造の弾力性

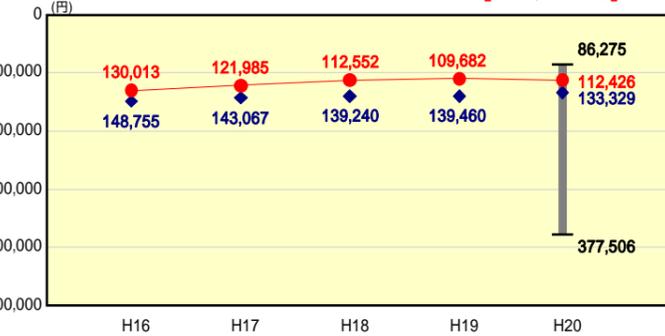
経常収支比率 [83.2%]



類似団体内順位
13/70
全国市町村平均
91.8
広島県市町村平均
93.8

人件費・物件費等の状況

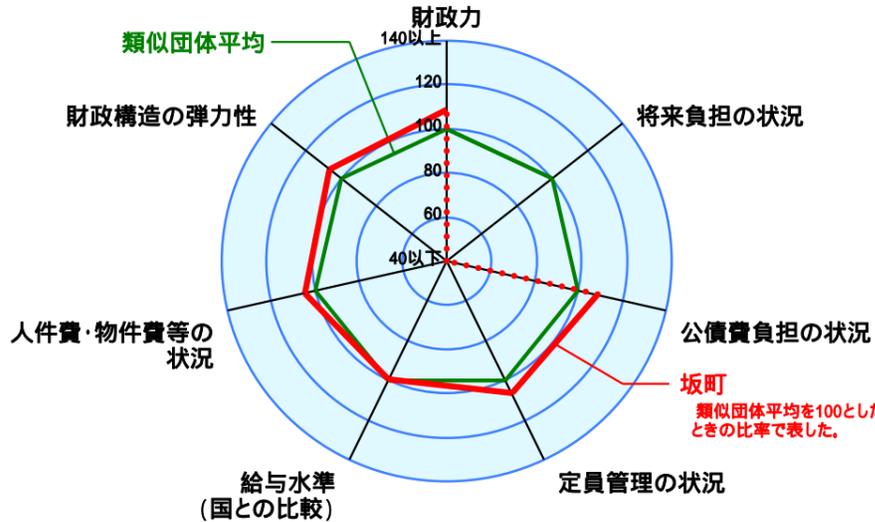
人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [112,426円]



類似団体内順位
24/70
全国市町村平均
114,142
広島県市町村平均
122,056

人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

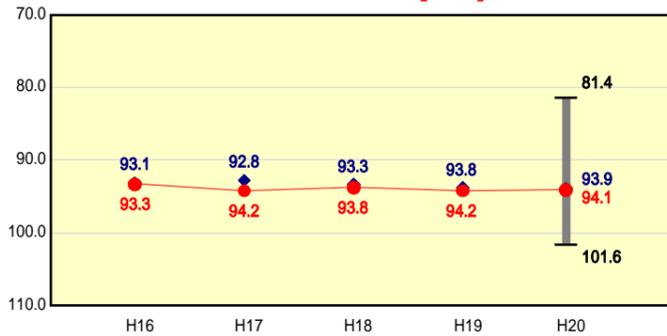
人口	13,368	人(H21.3.31現在)
面積	15.67	km ²
標準財政規模	3,289,094	千円
歳入総額	4,628,846	千円
歳出総額	4,520,592	千円
実質収支	88,681	千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

給与水準 (国との比較)

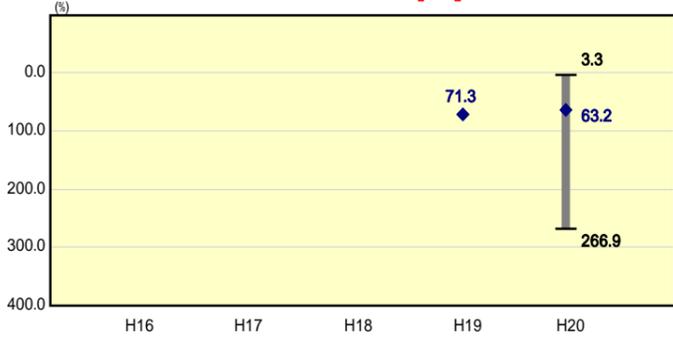
ラスパイレス指数 [94.1]



類似団体内順位
33/70
全国市平均
98.4
全国町村平均
94.6

将来負担の状況

将来負担比率 [-%]



類似団体内順位
-/
全国市町村平均
100.9
広島県市町村平均
174.7

公債費負担の状況

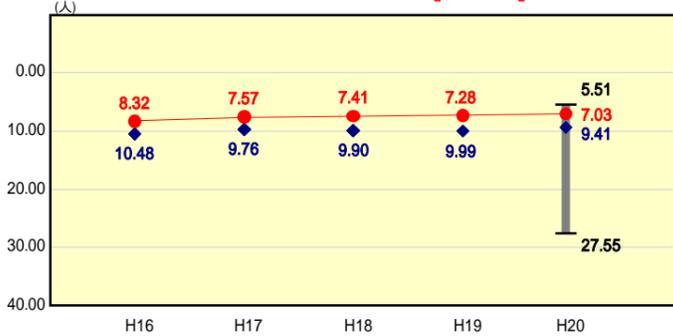
実質公債費比率 [9.5%]



類似団体内順位
12/70
全国市町村平均
11.8
広島県市町村平均
14.3

定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [7.03人]



類似団体内順位
13/70
全国市町村平均
7.46
広島県市町村平均
8.02

分析欄

【財政力指数】
平成17年度からほぼ同水準を保っており類似団体と比較高い水準にある。

【経常収支比率】
人件費、繰出金等の支出は増加したものの、経常一般財源収入のうち、地方税の増及び普通交付税の増により2.2ポイント改善した。

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】
職員数の維持、事務事業等の見直しにより類似団体と比べ、低い水準にある。今後職員数の適正化、経費の節減を行っていく。

【ラスパイレス指数】
従来から、国に準じた給与改定を行っている。指数は類似団体平均とほぼ同水準であり、今後も適正な給与体系の確立に努める

【将来負担比率】
将来負担額に対し充当可能財源が上回っているため将来負担比率がマイナスとなっている。今後もこの状態を維持するために、地方債に依存しない財政運営を行う。

【実質公債費比率】
下水道事業分については早期に整備を行ったため償還のピークを迎えている。下水道整備状況はほぼ完了しているため今後は大きな借入れが発生しない。このため公営企業に対する地方債償還財源繰入金も減少するものと思われる。普通会計分については地方債に依存しない財政運営を今後も継続して行い、数値の改善を目指す。

【人口千人当たり職員数】
定員管理については、定員管理適正化計画に基づき進めており、類似団体と比較して少ない職員数となっている。